

## 1 中国の産業

- (1) 中国は外国の資金や技術を取り入れるべく、沿岸部に( **経済特区** )を制定した。
- (2) 中国各地の町や村では、( **郷鎮企業** )と呼ばれる中小企業が成長してきた。
- (3) 温帯に属する長江下流域では、( **稲作** )が古くより盛んで、中国の人口増加を支えてきた。
- (4) 中国は( **社会主義** )の国で、国家による経済的な統制が強い。
- (5) 中国の農牧業は、人民公社による国家統制が改められ、( **生産責任制** )となった。

## 2 東南アジアの産業

- (6) 東南アジアには( **熱帯雨林** )が群生しているが、近年は焼畑農業や森林伐採により減少している。
- (7) タイは( **稲作** )が盛んで、世界各国に生産物を輸出している。
- (8) フィリピンでは( **バナナ** )の栽培が盛んである。
- (9) 東南アジア各地に見られる( **マングローブ** )の林は、エビの養殖に用いられている。
- (10) 東南アジアでは、海外に輸出する作物を作る大規模な( **プランテーション** )農業が今もなお続いている。

## &lt;ワンポイント解説&gt;

- ... 経済特区には、スワトウやアモイなどがある。
- ... 郷、鎮とは、日本の町村にあたる行政区分のこと。
- ... 長江中流域には世界最大級の三峡ダムがある。
- ... 社会主義の国にはほかに、北朝鮮やキューバ、旧ソ連がある。
- ... 農業の機械化が進み、大規模農業を目指して、一部では再集団化の動きもある。
- ... 赤道はアフリカ大陸中央と南アメリカ大陸北部、東南アジアを通過する。
- ... 雨季には大量の雨が降るタイでは、水面上に穂をつける浮稲が栽培されている。
- ... フィリピンのバナナの生産量は、インド、中国に続き世界第三位。
- ... 養殖場設立に加え木炭や飼料にするための伐採により、マングローブ林が減少している。
- ... 経営を引き継いだ企業により、現在も天然ゴムやさとうきび・あぶらやし栽培されている。



## 【アプリ版のご紹介】中高生の地理

扇状地、混合農業、瀬戸内式気候、ルール工業地帯、BRICs、。地理を学ぶ上で絶対に抑えておきたい重要事項を、分かりやすく解説。このアプリ一本で、日本・世界の各地域の地誌をマスターすることができます。



## 【他アプリからオマケの一題】

## 中高生の漢文

次の白文の、下線部の読み方は？ 人未還  
(A) かへるべし (B) かへるなり (C) かへらず (D) かへらんや